



●学校法人四條暁学園理事長
川崎 博司

—90年という永きに渡って発展し、つらぬいてきた理由をお聞きしますか？
創立者である牧田兄弟の尽力が挙げられます。兄・宗太郎の知識教育にとどまらない、実践から学ぶ人間教育、今でいうアクティブラーニングを志向した教育が、地域に受け入れられてきたという事実が最大の要因でしょう。そこに実業家であった弟・環氏の資金面での援助があり、環氏の資金面での援助があり、研究から、日常的に「ありがとう」といって、周囲の支援を引き出したといえる人間は、精神的に安定し、

—宗太郎が掲げた建学の精神「報恩感謝」についてのご見解は？
90周年を機に、今一度深く考える必要があります。大切なのは、単に人に感謝する心ではなく、「感謝するチカラ」を身につけること。様々な研究から、日常的に「ありがとう」といって、周囲の支援を引き出したといえる人間は、精神的に安定し、

感謝し、自ら考え、行動できる人へ

—各学校の特色、魅力をどのように捉えていらっしゃいますか？
幼稚園では「ヨコミズ式教育法」を実施。園児の自ら学ぶとする力が目的です。情報教育と合わせて高い評価を得ています。小学校はそれを受けて、アクティブラーニングにこだわったプログラムを多数用意しています。中学校では英語教育の強化や課外研修も多行っているほか、クラブ活動も充実。人間的に大きく成長できる場になっていますね。高校も特色ある教育を実践。クラブ活動も特色ある教育を実践。クラブ活

—90周年のその先、今後の学園のビジョンをお聞かせください。
めざすは、地域の方々にとって「なくてはならない、頼りがいのある学園」になること。リハビリや看護、保育への注力はその一例です。地元との共生を念頭に、二次に際して、建学の精神や教育理念に合った人間教育を先行していきます。同時に確かな経営基盤を築くことも私の責務。牧田兄弟が実現してきた教学と財務面立を推進します。また、学園

何事にも高いモチベーションで臨むことわかっていきます。エチケットやマナー、たしかな学力といった人間に必須の「基本」を修得して、その感謝を伝えられる人間を育てる。「感謝するチカラを備えた人づくり」を進めようとしています。そのチカラは、それが自立的な行動力になり、周囲のサポートを受けるまで、自分たちの活動や90周年の記念誌等を通じて、あらためて建学の精神を教職員と子どもたち、保護者の方に伝えていきます。

—最後に、新年度を迎える生徒・学生の皆さんにメッセージをお願いします。
まずは、自分で何でもやるという気概を持ってください。夢や目標に向かって今は何をすべきか、次は何をしなければならぬか、自ら考え行動できる人間へと成長してほしい。そのために学校は、進むべき道筋や最適な方法を皆さんに提示していきます。夢がなくても心配いりません。これから見つけていけば良いのです。大事なものは、人間としての基本を疎かにせずに、勉強し続けること。日々を大切に過ごしながら、自分の人生のために何が出来るか、何をしたいのかを一層に組み込んでいくことが出来る。学園は全力で皆さんをサポートします。

●吹奏楽団が記念コンサートを開催
四條暁学園小・中・高等学校の吹奏楽団の定期演奏会を兼ねた、創立90周年記念コンサートを開催。詳細は3ページへ。

●学園の歴史がすべてわかる記念誌を刊行
創立90周年を記念して記念誌を刊行。創立者の想い、戦前・戦後の激動期を乗り越えた生徒と教職員、時代に先駆けた設備や取り組み、今後のビジョンなど、学園の全姿が記されています。

●発売時期：2016年4月(予定) ●価格：2,000円(税込) ●発行部数：3,000冊 ●仕様：A4判120頁(カラー80頁、白黒40頁) ●内容：歴史/創立から70年、歴史/最近20年の歩みと教育、各校園・団体の紹介、寄稿集、年表 ●ご購入方法：
①学園でのご購入…法人本部事務局(本館1階)の窓口(自販機にてチケット購入)
②郵送でのご購入(送料別) …以下の何れかの方法でお申し込みください。
・専用の払込用紙(法人本部宛てご請求ください)に

必要事項をご記入の上、郵便局にて払込願います。
・送付先、冊数、電話番号をご明示のうえ現金(現金書留)または定額小為替(普通郵便)を法人本部まで送付ください(送料、発行手数料はご負担ください)。お問い合わせ：学校法人 四條暁学園 法人本部事務局記念誌係
TEL 072-876-1321 FAX 072-876-4515 (担当：中村)
※平成26年度(平成26年4月)以降、ご寄付を1口以上いただいた個人および法人の方には無料で送付させていただきます(在庫がなくなり次第終了させていただきます)。



四條畷学園創立者 牧田宗太郎とその教育

海外視察で得た
学園教育の基礎とは――

皆さんは、四條畷学園の「建学の精神」や「教育理念」がどのように出来上がってきたかを知っていますか？

今年本学園は、90周年という節目を迎えます。記念の年に際し、創立者の一人、牧田宗太郎が行った海外教育の視察体験をまとめた著書『戦後英米学校巡り』にあるエピソードから、その成り立ちの一端を見てみましょう。



「母の御恩に報いたい」

～建学の精神「報恩感謝」

建学の精神である「報恩感謝」については、イギリスのロンドンにあるセントポール女学校を訪れた際のスピーチで次のように語っています。

「私には七人の兄弟があった。母は多数のこの兄弟を教養するに厳格にして而も慈愛に充ちた教訓を以てせられた。実をいうと私が今日ここに来ることができたのも、全く母の善き教訓の結果であると信じ、いささか女子教育のために尽瘁して今は亡き母の御恩に報いたいのである」

→自分を育ててくれたお母さんに感謝し、その恩に女子教育への貢献をとおして報いたいとの思いがあったのです。

「礼儀・品性は人をつくる」

～教育理念「人をつくる―実践躬行・

Manners makes man」

学園の教育理念については、イギリスのウィンチェスタースクールの標語を参考にしています。

「校長に此の学校の標語を書いて貰ったらManners makes manであった。成程英国人が身なりを整えている筈だ、挙措動作も上品な筈だと思った。併し衣食足って礼節を知るといように日常の生活に困ると、知りつつも自然実行が出来ない。どうか我国でも一般の人が動作を慎み得る程度の生活の出来る位にはして見たいものである」

→1394年創立というウィンチェスタースクールで、校長に motto は何かと聞くと答えは「Manners makes man」。牧田先生はなるほどと、納得します。礼儀や品位を身につけ、それを実践することが肝心だと知るのでした。



「生徒の活動を養い発表力を練る」

～教育方針「個性の尊重」「明朗と自主」
「実行から学べ」「礼儀と品性」

学園の教育方針については、セントポール女学校での体験が基になっています。

●「劇的練習の目的はかうである。即ち理科において実験をなすように詩も劇的練習によってその真価を実感せしむるのである。近代的教育主義は生徒の活動を養い発表力を練るにある」

●「校長ミスグレーに「どうして生徒があんなによく出来るか」と尋ねたら「生徒を信頼するのが要訣だ」と応えた」

→この学校では、国語の授業で単に詩の暗誦をするだけではなく、詩をもとに生徒に演技をさせていました。実技から詩を理解させ、理解したことを発表、プレゼンテーションさせるという教育方法に感銘を受けると同時に、堂々と演技する生徒の姿にも感心。「子どもたちはできるんだ」と、信頼を示すことの大切さを知ったのです。

同じロンドンにあるラグビー校では、学校の良い点について書かれた生徒の作文に驚きます。

「…バプティックスクールの生徒の大教訓は、プレイ・ザ・ゲームの言葉の中に含まれている。これほど立派な道徳の修養法はない。ゲームは遊戯に止まらずして忍耐を教えるものである。勇気果敢を養うものである。人をして敏活ならしめる。勝敗の分かれる際に立つて平静なることを得しめる。正義と礼儀を教えるものである。吾人はゲームによって入りたるの諸徳を不知不識の間に自覚する…」

→生徒は勉強だけではなくスポーツをとおして、「プレイ・ザ・ゲーム＝公明正大に行動する」を学び、道徳を身につけ、忍耐を覚え、勇気を養い、正義と礼儀を身につけていく。イギリスでは紳士・淑女、つまり人を創ることを最も大切にしていると知ります。二校での体験は、教育方針を固める上で重要な役割を果たしました。



牧田 宗太郎(1864-1945)

1864年、大阪桃谷五十軒屋敷に牧田家の長男として生まれる。1868年に牧田家9代目の家督を継ぐ。1878年に、15歳の若さで小学校助教となって教育者としての第一歩を踏み出し、官立大阪中学校(旧制第三高等学校の前身)、三重県立津中学校、大阪府立第一尋常中学校(現・北野富校)、若手県立一関中学校、山口県立岩国中学校、大阪府立四條畷中学校(現・府立四條畷高校)で教鞭を執る。1919年には1年間の海外視察に赴き、イギリスやアメリカの学校を視察。帰国後、府立四條畷中学校の第三代校長に就任。1925年、四條畷高等女学校を創設、校長に就任。1943年には正六位勲六等藍綬褒章を受章。

私がここにいるのも、
母の善き教訓の結果



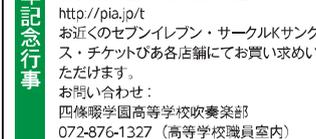
本館落成(1929)



理科教室(1929)



小学校 校舎(1957)



短期大学 北条学会(1989)

四條畷学園90年の歩みをふり返ってみよう!

牧田先生の尽力により創立された本学園は、激動の20世紀、21世紀の中、その歩みを続けてきました。

西暦	和暦	月	出来事	月	社会動向
1926	大正15年	4月	北河内郡門真村(現門真市)古川橋の仮校舎で第1回四條畷高等女学校入学式を挙げる	12月	大正天皇崩御、昭和と改元
1927	2年	10月	校歌(学園歌)を制定	3月	金融恐慌がはじまる
1929	4年	6月	本館第1期工事竣工(鉄筋コンクリート3階建)	4月	初の本格的ターミナル・デパート 阪急百貨店、大阪に開店
1935	10年	4月	制服変更	2月	湯川秀樹、中間子論を発表
1936	11年	10月	創立10周年記念祝賀会	8月	第11回オリンピック、ベルリンで開催
1937	12年	4月	ヘレンケラー講演会		
1941	16年	3月	財団法人四條畷学園認可	4月	小学校を国民学校と改称
1945	20年	8月	四條畷学園幼稚園開園	12月	太平洋戦争始まる
1947	22年	8月	学徒動員終了式挙げる	8月	太平洋戦争終戦
1947	22年	4月	新制四條畷学園中学校開校	3月	教育基本法・学校教育法公布
1947	22年	5月		5月	日本国憲法施行
1948	昭和23年	4月	新制四條畷学園高等学校開校		
1948	23年	4月	四條畷学園小学校開校		
1950	25年	4月	高等学校を男女共学とする(進駐軍の指令により私学数校が選ばれて実施)	12月	片町線四条畷駅より長尾駅まで電化
1951	26年	3月	学校法人四條畷学園に改組	9月	サンフランシスコにて対日講和会議開催
1953	28年	12月	湯川秀樹博士講演		
1957	32年	8月	小学校本館竣工(第1期工事)		
1962	37年	2月	高校東館校舎竣工		
1964	39年	4月	四條畷学園女子短期大学開学	10月	東京オリンピック開幕
1965	40年	11月	小学校教材園完成	10月	東海道新幹線開通
1970	45年	10月	高等学校バドミントン部国体初優勝	3月	日本万国博覧会が大阪で開催
1979	54年	9月	中学校新校舎竣工		
1980	55年	12月	室内温水プール竣工	9月	イラン・イラク戦争勃発
1983	58年	3月	総合ホール竣工	4月	東京ディズニーランド開園
1989	元年	3月	短期大学北条校舎完成	1月	昭和天皇崩御、平成と改元
1991	3年	5月	小学校体育館竣工	4月	消費税3%が開始
1991	3年	9月	臨床心理研究所(ICP)設置	2月	湾岸戦争終結
1992	4年	7月	弓道場「清心館」竣工・道場開き		
1993	5年	8月	高等学校オーストラリアホームステイ開始		
1993	5年	9月	短期大学第1回カナダ研修旅行実施	5月	初のプロサッカーリーグ Jリーグ開幕
1994	6年	1月	高等学校体育館竣工(シャワー室完備)	9月	関西空港開港
1995	7年	1月	震災で学園にも一部被害、募金開始	1月	阪神・淡路大震災発生
1997	9年	1月	創立70周年記念大音楽祭開催(フェスティバルホール)	4月	消費税5%に増税
1998	10年	4月	国際コース(のちAPEXコース)開設(中高6年一貫)	2月	長野冬季オリンピック大会開幕
1999	11年	1月	飯盛嶺校舎竣工	4月	明石海峡大橋が開通
2001	13年	4月	四條畷学園短期大学リハビリテーション学科開設	3月	USJ開業
2001	13年	9月		9月	米で同時多発テロ発生
2004	16年	6月	中学校新校舎竣工(若草校舎)	4月	国立大学が法人化
2004	16年	1月	四條畷学園短期大学ライフデザイン総合学科開設		
2005	17年	4月	四條畷学園大学開学	11月	東北楽天ゴールデンイーグルス誕生
2006	18年	10月	短期大学新学舎竣工(清風学舎)	2月	京都協定書発効
2007	19年	4月	四條畷学園短期大学介護福祉学科開設	1月	日本郵政株式会社発足
2009	21年	6年一貫コース開設		11月	75歳以上が人口の1割を超過
2009	21年	5月	同窓会誌「若桐会報」発刊	5月	裁判員制度開始
2009	21年	3月	学園新聞に震災のお見舞文掲載・募金活動開始	3月	東日本大震災発生
2011	23年	4月	学園新聞に震災のお見舞文掲載・募金活動開始	7月	サッカー女子W杯で日本女子代表が初優勝
2012	24年	10月	第二飯盛嶺校舎を竣工	3月	地上デジタル化完了
2012	24年	1月	四條畷学園短期大学総合福祉コース開設	5月	東京スカイツリー開業
2013	25年	6月		6月	富士山が世界文化遺産に登録
2014	26年	4月	創立90周年記念事業・記念募金着手	4月	消費税8%に増税
2014	26年	6月	短期大学設立50周年記念講演開催		
2015	27年	3月	大学看護学部新学舎・幼稚園新園舎竣工	3月	北陸新幹線開業
2015	27年	4月	四條畷学園大学看護学部看護学科開設		



大学 リハビリテーション学舎(2001)



短期大学 清風学舎(2006)



幼稚園 新園舎(2015)



学舎全景(現在)

●「創立90周年記念コンサート」
 日 時：2016年6月20日(月)
 開場18:00 開演18:30
 会 場：ザ・シンフォニーホール(堺橋島駅下車徒歩7分)
 入場料：1,500円
 チケット取扱所：チケットぴあ(Pコード290-913) 0570-02-9999
<http://pia.jp/>
 お近くのセブンイレブン・サークルKサンクス・チケットぴあ各店舗にてお問い合わせいただけます。
 お問い合わせ：四條畷学園高等学校吹奏楽部 072-876-1327 (高等学校職員室内)

●「創立90周年記念音楽芸術祭」
 日 時：2016年7月10日(日)
 開演15:00
 会 場：いずみホール
(R大阪城公園駅下車徒歩3分)
 入場無料(入場整理券が必要です)
 ●「創立90周年記念講演会」
 日 時：2016年10月1日(土)
 14:00~16:00
 会 場：清風学舎記念ホール
 内 容：
 ・第1部 大学教員による講演 (14:00~14:30)
 ・第2部 業師執事 大谷徹英師 (14:45~16:00)
 演題：幸せの条件

●「創立90周年記念 ホームcomingデー」
 日 時：2016年10月22日(土)
 13:30~16:30
 会 場：イングリッシュガーデン 他
 主 催：全学同窓会
 内 容：全学同窓会総会、写真展、各校 園別同総会・クラス会、クラブ同総会、マルシェ(売店・パザール)
 ●「創立90周年 写真展」
 ~写真で振り返る90年間(仮称)
 日 時：2016年9月1日(木)
 ~10月下旬
 会 場：清風学舎1階ロビー
 内 容：四條畷学園90周年の写真展
※行事の日程など、変更になる場合があります。



校章の由来を知っていますか?

制服や生徒手帳、学生手帳などにある本学園の校章。皆さんもよく目にしてはいると思いますが、その由来についてはこれまで、菊の花1枚と葉3枚説や、楠の葉説など様々に語られてきました。この度、新資料等により校章の由来と意味が確定。以下のように規定されました。

- 菊の花(中央)・・・かおり高く美しく高潔な品性を象徴
- 楠の葉(3枚)・・・四條畷の由緒を表象し、本学園を象徴

「楠の葉の3枚は生徒、先生、保護者協調の姿と徳育、知育、体育一体の理想を表し、菊の花はかおり高く美しく高潔な品性を象徴したものです」



歌には人を元気にする力がある

高山 音楽学校へ入学した後も苦勞があったと思いますが、**彩吹** 苦勞は覚悟の上でしたから、馴染むのは早かったですね。学校でも劇団でも成績の良い悪役で役などが決まっていたので、男役として大成を目標に、良い成績を残そうと躍起になりました。一方で同期の友達もたくさんできましたし、彼女たちとは退団後も定期的に集まったり、舞台で共演もしています。

高山 音楽学校では1年生で初舞台を踏むんですよ。その頃の思い出は？

長しているという自分があったんです。時間はかかりましたが、かかったからこそ得られたものが私を後押ししてくれている、そう感じました。

高山 蓄積された経験が力になっていったんですね。神村先生はどんな気持ちでいましたか？

神村 自分も一緒に受験するような心境というか、不思議な感覚でした。歌を教える人間として、あの時の緊張感の後にも先にも味わったことがありません。良かれと思って指導してきたことが、正解だったのかという不安もありました。

高山 一緒に戦っていたんだね。見昇合格を勝ち得た瞬間はどうでしたか？

彩吹 夢が叶い、まずはうれしいという思いが湧き起こって、自分ひとりではその喜びがなかった、

高山 現在の彩吹さんの活躍を、神村先生はどのように見えていますか？

神村 先日コンサートを見ました。先日もコンサートを見ましたが、やはり圧倒的にお歌が上手。キャリアを重ねるとオリジナルの歌い方をされる歌手の方もいますが、彩吹さんは寧ろきこちりと歌う。それが心に響くんです。

彩吹 嬉しいですね！大切にしているのは、歌詞が正確に伝わるように歌うこと、そして、気持ちを込めること。こういう気持ちで歌いたい、届けたいと、曲に合わせて心算を交えています。その方が、お客様も楽しいと思うんです。もちろん、準備、稽古には時間をかけます。自信を持って舞台上に立たない気がしません。でも、



高山 当時の文化的な活動に対して周囲の風潮があったのでしょうか？

彩吹 5年前の東日本大震災の時もあって、こんな華やかな舞台に立っていい良いのか、自問自答していました。でも、エンターテインメントは人を勇気づけられる。私も被災地を訪問させていたいて、喜んでくださる方々の顔を見て、ああ、歌っていいんだと思えたんです。

神村 私は今、学園小学校で教えています。子どもの歌の持つパワーも成長したいと常に考えています。

神村 師匠に「自己満足の舞台ほど醜いものはない」とよく注意されました。彩吹さんにはそれが無い。「稽古」「レッスンをやり切った」という責任感がなければ、人前に立ってはいけません。私も同じように、それがモチベーションになってもらいたいですね。

高山 宝塚は彩吹さんに何をもらいましたか？

彩吹 16年の間に、いろんな階段を上らせてもらいました。初舞台を経て、数人のダンスナンバーに入れもらい、次に何小節かのソロをもらい、せの舞台上げしてもらい、やがてソロを一曲も歌えるようになった。すべてが順調だったわけではなく、同期に抜かれたり、下級生に良い役がつくこともありました。その度に逃げるのではなく立ち向かっていたのは、受験での挫折があったから。いろんな悔しい思いができて本当に良かったなと、今は思います。

高山 宝塚退団後、新しい人生が始まっているわけですが、心境に変化は？

彩吹 ずっと踊り場を上手にこなすイメージで、男役ではなく、女性を演じるようになってきた。また、まだ経験不足で、無限大にやりたい役がある。彩吹真央の「彩は「いろどる」と読みます。「いろは」を彩るの女優にほめています。高山 学園には、彩吹さんと同じように宝塚をめざす生徒もいます。先輩として、在校生にアドバイスをお願いします。

彩吹 90周年おめでとうございませう。在学中はまた女子高で、自分が一気には広がり、岐路に立たされた。でも、もし高校在学中に宝塚に合格していたら、中退していたわけですが、学校としてそれは勧められませんか？

高山 そんなことありません。教育方針に「個性の尊重」とあるように、どんな形であれ生徒の夢が実現すれば、学園としては嬉しい、応援していきますよ。

彩吹 素直らしいですね。校風も好きですが、山が近くて緑の多い環境も素敵。自分に振りがいたら喜んでくれたんです。今後ますますの学園の発展、それから学園出身のタカラジェンヌ「ナフテジエンヌ」の活躍に期待しています！

高山 発芽を続けながら、守るべき伝統は大切にしていきたい。本日はありがとうございました。

Wを実感しています。疲れていても、あの歌声を聞くと本当に元気になるんですよ。

彩吹 凄いです！聞きたい！

神村 歌の力では、以前叔母が寝たきりで入院していたんですけど、病室で私が歌って自分を聞かすんです。嬉しくて大声で歌っていたら、病院から患者さんみんなの前で歌い出して笑った。ほんのひと時、患者さんだけでなくご家族の方にも楽しんでほしいと思うので、今も歌い続けています。



あやぶきまお 大阪府出身。母の影響で幼少の頃から宝塚歌劇に親しみ、小学3年生の頃から宝塚コトモアテナに通い始める。高校卒業後、3回目の受験で宝塚音楽学校に合格し、第80期生として入学。宝塚歌劇団入団。繊細な演技力と豊かな歌唱力を持つ男役スターとして様々な舞台で活躍した。2010年に同歌劇団を退団。退団後も多くの舞台に出演するほか、コンサートやCDアルバムなどの音楽活動も積極的にこなしている。

- 彩吹真央さん公演日程**
- ◆4月29日(金) シアターBRAVA! (京橋) ~劇場シリーズ~『九条丸家の殺人事件』
 - ◆6月29日(水)・30日(木) サンケイホールブリーゼ(梅田) ミュージカル「キム・ジョンウ探し ~あなたの初恋探します~」
 - ◆7月27日(水) サンケイホールブリーゼ(梅田) 「End of the RAINBOW」

音楽発表会



体操と音楽の2日間

平成27年度の発表会は、体操と音楽と2日間に分けて行いました。体操発表会は高校体育館で行い、年少組は、柔軟体操の長座・開脚・アサラシ・ブリッジ、また、平均台などを使った運動遊びを披露しました。年中組のバラバロンは、ボールが宙を舞い、バラ

大盛況をおさめた発表会

くダンスを踊り、大変な感動・盛り上がりには保護者の皆様方からは、盛大な温かい拍手をいただきました。音楽発表会は幼稚園遊戯室で行い、年少組は、「ピアノ力演奏で「ちゅうちゅう」「かごめかごめ」年中組は、「ピアノ力演奏で「ちゅうちゅう」「かごめかごめ」年中組は、「ピアノ力演奏で「ちゅうちゅう」「かごめかごめ」年中組は、「ピアノ力演奏で「ちゅうちゅう」「かごめかごめ」

発表会

親子で参加できるイベントも! 園内見学会開催

学園幼稚園を見学していただき、環境や子ども達の活動から保育内容を理解くださればと考えております。また、親子で参加の場合、お子様に保育へ参加いただき、在園児と一緒に歌や手遊びをしたり、また、かけっこや柔軟体操をしたり、幼稚園児になった気分を味わっていただいております。在園児も小さいお友達と一緒に声を掛けたり遊んだり誘ったりと交流が盛んにおこなわれています。お兄さんお姉さんになった気持ちになって喜んでいます。5月の「ザリガ二釣り」、8月の「園内見学会」など、お楽しみ会や、お母様との交流にも丁寧に対応させていただきます。また、お母様との交流にも丁寧に対応させていただきます。

平成28年度の予定

ザリガ二釣り

5/21



園内見学会

5/28

6/3

6/15

7/6

7/29

8/2

幼稚園にご一緒に遊んでいただきます

園庭開放

5/18

6/1

6/15

7/13

11/16

12/7

2017 2/15

入園募集説明会

9/3

7

14

笑顔・心温まる 祖父母招待会

10月23日に祖父母の皆様を園にお招きしました。年少児、年中児は各保育

室で遊んでいる様子を見ていただいたり、一緒に手遊びやふれあい遊びを楽しみました。年長児は4クラス合同、ダンスを踊り、また食べ物クイズゲームなどで賑やかなひとときを過ごしました。

わくわくときどきき 一日入園

11月に「一日入園」の行事があります。どんな行状か?と思われる方もいらっしゃると思いますが、当日は、楽しみに待ちこがれていた在園児と先生



わくわくときどきき、先重風をふかせ、おもしろい精神をフルに発して、顔をみ合わせながら「わくわくときどきき」の瞬間を見逃さないうちで、年長児が年少児のお友達がおや、その様子に感じながら微笑んで見てくださって、お母さんでした。

よいしょ、べったんもちつき大会

毎年12月に、元保護者の方のご厚意と協力で、よりもちつきを行っております。

よいしょ、べったんもちつき大会、大きな臼と杵が園庭の中央に、そして、もち米が蒸されるにおいがほんの漂ってきて子ども達は朝からうきうきしています。

よいしょ、べったんもちつき大会、大きな臼と杵が園庭の中央に、そして、もち米が蒸されるにおいがほんの漂ってきて子ども達は朝からうきうきしています。

ご協力に感謝 引き渡し訓練

防災教育で安全確認の対応として、引き渡し訓練を実施しています。

園児の安全確保はもちろんのこと、さらに保護者様と連携し、お子様を安全に引き渡すことが大切です。この訓練は、ご協力のおかげで、無事引き渡し訓練ができました。

園児の安全確保はもちろんのこと、さらに保護者様と連携し、お子様を安全に引き渡すことが大切です。この訓練は、ご協力のおかげで、無事引き渡し訓練ができました。

よいしょ、べったんもちつき大会、大きな臼と杵が園庭の中央に、そして、もち米が蒸されるにおいがほんの漂ってきて子ども達は朝からうきうきしています。

ご協力に感謝 引き渡し訓練、防災教育で安全確認の対応として、引き渡し訓練を実施しています。

園児の安全確保はもちろんのこと、さらに保護者様と連携し、お子様を安全に引き渡すことが大切です。この訓練は、ご協力のおかげで、無事引き渡し訓練ができました。

園児の安全確保はもちろんのこと、さらに保護者様と連携し、お子様を安全に引き渡すことが大切です。この訓練は、ご協力のおかげで、無事引き渡し訓練ができました。

みんなで学び、考える 地球にできること

4年生・社会科地球温暖化出前授業



昨年11月中旬、4年生(社会科「私たちの暮らし」)の学習で、2週に渡り特別授業が行われました。講師には子どもたちに

少しでも地球温暖化について興味をもってもらい、環境を保護していただくことと、共同プロジェクトを組む小学校を回っておられ

「大阪府地球温暖化防止活動推進センター」と「大阪薬大薬理学部」の大学生のみなさんをお招きし、「地球温暖化研究」に関する授業を行っていただきました。

自分たちにも大きな影響があることがわかり、驚きの声と共に「やばいやばー」「大変や」など、多くの声があがりました。

その後、グループで「家の中でエネルギーを使うもの」を話し合い、使用頻度や使用時間を減らすものはないかについて考えました。

個人レベルでも作業の美観が大切だと学びました。発電には大きなエネルギーが必要であることを身をもって理解する

節電を実践されているんだなあと実感しました。中には「テレビも見ないし、ゲームもしなかった

毎日生活を快適に過ごす中で、自分が可能な範囲で地球の環境に気を配り、多くの人が「小さな意識」の積み重ねでいけば、地球温暖化についても明るい兆しがみえてくるのではと教えられました。

あの歴史ある展覧会 二科展に2名が入選

昨年10月、大阪市立美術館において、後世に残る傑作を生みだした歴史ある展覧会である、二科会・産経新聞社主催の第100回「二科展」が開催されました。大人の二科展と同時に、子ども



『つばね』

『つばね』

小さなお客様を 必死にお世話 学園幼稚園の子とも と交流体験

昨年12月に、本校5年生が、四條畷学園大学附属幼稚園の年中児の子ともたちと、小学校体育館で一緒に集団ゲームや物作りを楽しみました。

「ム」では、学園幼稚園の子ともたちがはじめてよく笑い声をあげてくれた。企画をした5年生もやりがいがあったようです。物作りでも、下から見上げてくるかわいい目

「ム」では、学園幼稚園の子ともたちがはじめてよく笑い声をあげてくれた。企画をした5年生もやりがいがあったようです。物作りでも、下から見上げてくるかわいい目

また、2月には、5年生が訪れ、「音楽交流会」を行いました。新年度、入学式で、新入生が「春が来た」を一緒に練習しました。その後はお互いが歌の発表をしました。3年生の子ともたちは、小さなお客様



「ム」では、学園幼稚園の子ともたちがはじめてよく笑い声をあげてくれた。企画をした5年生もやりがいがあったようです。物作りでも、下から見上げてくるかわいい目

また、2月には、5年生が訪れ、「音楽交流会」を行いました。新年度、入学式で、新入生が「春が来た」を一緒に練習しました。その後はお互いが歌の発表をしました。3年生の子ともたちは、小さなお客様

「ム」では、学園幼稚園の子ともたちがはじめてよく笑い声をあげてくれた。企画をした5年生もやりがいがあったようです。物作りでも、下から見上げてくるかわいい目

また、2月には、5年生が訪れ、「音楽交流会」を行いました。新年度、入学式で、新入生が「春が来た」を一緒に練習しました。その後はお互いが歌の発表をしました。3年生の子ともたちは、小さなお客様

平成27年度
第2回漢字検定
合格者

準2級(高校在学程度)	
3級(中学卒業程度)	
4級(中学在学程度)	
5級: 10名	
6級: 6名	
7級: 12名	
8級: 23名	
9級: 18名	
10級: 13名	

夏祭りが 催しがいっぱい 秋祭り 大盛況

を混ぜました。1年生から6年生の子どもたちや、日置川の方の「心のこもった食材」を使った料理は、より一層おいしく感じられたのではと思います。

●秋祭りに向けて、それまでの活動を通して10月に2年生は、大東市龍岡の大阪産業大学校内の畑に収穫遠足を行いました。当日は、環境学科の学生24名と一緒にさつまいもを掘ったり、グラウンドで鬼ごっこしたりと、楽しい遠足になりました。遠足前にも、産大生には二度学園小学校で遊び交流も行っていただいていたので、そういった縁から産大生の皆さんも秋祭りに協力してくださりました。他にも、同窓生から頂いた竹を使って5年生が竹藪をつくった竹細工(箸置きは3年生制作)のお店なども出店されました。準備から開催当日までの期間、子どもたちはいろいろな経験やたくさんの人と繋がりを深めることができ、様々な場面で「感謝」の気持ちを持ってと思います。このような盛大な秋祭りが開催できたのも、保護者の皆様や、地域の皆様のご協力のおかげです。心より感謝しています。

●「第1回秋祭り テーマ「感謝」」34回続いた学園小学校の夏祭りが季節を移し、昨年10月31日「第1回秋祭り」として開催されました。テーマは「感謝」。子どもたちのお店、PTAと先生のお店、舞台発表、ワークショップなど、内容も刷新し盛りだくさんの催しが行われました。1年生から6年生まで全員がこの日に向け、4月から授業時間や休み時間を使い準備を進めてきました。その甲斐あってか、当日は在校生・PTA・卒業生・地域関係者を含め、約1,000人が参加する賑やかなお祭りになりました。

●自分たちの収穫した野菜を材料に子どもたちのお店の他に、PTAや地域のみなさんの協力のもと「子どもたちが収穫した野菜」を使った飲食店も出店されました。「豚汁のお店」では、3年生が学校の畑で作った人参と、5年生がカントリーステイで訪れた和歌山県日置川の新鮮な野菜(味噌は5年生が日置川で「味噌作り体験」をしたのと同じものを)を使用しました。「お芋の店」の芋では、1・2年生が収穫遠足で収穫したものと、4年生が学校の畑で作ったもの、「せんざい」のお餅には6年生が育てたお米

●高学年のワークショップ 高学年の子どもたちが、物作り(割り箸鉄砲・スラム・ザンなど)のワークショップを開き、低学年の子ともたちと交流を深めました。支払いには、実際のお金を使います。中には、「一人で買い物をするのが初めて」という1年生もあり、買い物をする機会が少ない子どもたちにいい経験となりました。

「必要なものがサッと取り出せる机」の大切さは理解できたと思いますが、整理整頓は継続してこそ意味のあるものです。今後美化委員さんを中心にこの取り組みを続けてまいります。

平成27年度 私立・公立高校進学実績

私立高校				
四條畷学園	専74 併11	同志社系 立命館系	5	5
西大和学園	6	関西大	5	5
洛南	3	帝塚山(奈良)	9	1
明星	4	奈良学園	1	1
清風	2	京都女子	2	2
清風南海	1	近畿大学附属	5	5
開明	6	桃山学院	9	9
大阪桐蔭	10	常翔学園	1	1
四天寺	1	東海大学仰光	5	5
大阪女学院	4	東の	31	31
大阪国際大和田	13			

公立高校 ※()内数字は文理学科など				
大阪教育大附属野	2	寝屋川	2	
天王寺	6(6)	清水谷	5	
大手前	2(1)	立星	1(英)	
四條畷	11(3)	その他	10	

平成29年度 入試説明会日程

下記の日程で開催予定です。場所はすべて中学校若草校舎6F体育館。事前申込不要。
※プレテスト・体験授業はHPより事前申込可能。

- 学國小対象
 - 6月 8日(水) 14:30 第1回学國小対象入学説明会(クラブ見学会)
 - 8月27日(土) 10:00 第2回学國小対象入学説明会(学校見学会)
- 学外小対象
 - 6月18日(土) 10:00 学校見学会
 - 8月27日(土) 14:00 第1回入試説明会(体験授業)
 - 10月15日(土) 14:00 第2回入試説明会(プレテスト1)
 - 11月12日(土) 14:00 第3回入試説明会(プレテスト2)
 - 12月 3日(土) 14:00 第4回入試説明会(入試対策会)

●平成27年度 漢字検定 合格者数

2級	準2級	3級	4級	5級
5	42	74	31	8

●平成27年度 英語検定 合格者数

2級	準2級	3級	4級
6	25	91	49

●平成27年度 数学検定 合格者数

7級	準7級	3級	4級	5級
1	2	24	11	11

●平成28年度中学校入試試験結果●

	募集人数	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
英数コース	95	99	98	112	108
英数発展コース	35	78	76	43	38
6年一貫コース	55	66	63	52	48
合計	185	243	237	207	194

これらの行事ですが、今年はいよいよ雪不足で実施できるか心配されました。周辺のスキー場がオープンで賑わい、志賀高原(下)にはリンスに十分な積雪があり、改めて志賀高原の素晴らしい雪質を確認することになりました。今年も137名の参加者で賑わい、初心者から上級者までそれぞれのレベルに分かれてプロのスキーコーチにレッスンを受けました。最終日の検定は少し緊張していた生徒たちも、その後は楽しそうにゲレンデに思い思いのシュプリームを描いていました。ホテルではコーチにスキーのお話をしてもらった。

2つの目的と恒例の豚汁オリエンテーリング

12月9日に飯盛山の室池で全校生徒による耐寒オリエンテーリングを行いました。この行事は次のような目的があります。又冬の運動不足を補い、体力・精神力を鍛えて

第99回卒業式が3月5日に盛大に挙行されました。180名の卒業生が、多くのご来賓の方々、保護者の皆様に見守られながら果立しました。

3年コースの卒業生はそれぞれの進路先へ、また、6年一貫コースの卒業生は4年生として高校課程に進みます。それぞれの夢の実現に向けて、立派な卒業生をこれから応援したいと思います。

2月10日、2年生が社会見学を実施しました。この社会見学は、2月10日、2年生が社会見学を実施しました。この社会見学は、2月10日、2年生が社会見学を実施しました。

12月20日、24日にかけて、長野県志賀高原で第46回スキー教室を実施しました。1、2年生の希望者を対象に毎年開催されて



137名のシュプリームスキー研修実施



2年社会見学

先生も知らない世界へ。2月10日、2年生が社会見学を実施しました。この社会見学は、2月10日、2年生が社会見学を実施しました。

2月10日、2年生が社会見学を実施しました。この社会見学は、2月10日、2年生が社会見学を実施しました。

1年生は地下鉄オリエンテーリングを実施。この行事は大阪市内ほぼ全域をカバーし、市営地下鉄の名所や回廊、重要文化財などをポイントとして、1日乗車券とそれらを巡りそのポイントの写真を撮ってレポートするものです。1クラスを6、7班に分け、事前にHPを使って、どのポイントを回るか計画を立てます。地下鉄の各路線に10個以上あるポイントを選び、いかに上手に乗り換えるか、より得点の高いポイントを稼ぐかが勝負の鍵となります。楽しみに形をとった社会見学を3日ですが、ポイントをしっかりと説明文なども熟読して、勉強してください。

1年地下鉄オリエンテーリング。2月10日、寒空の中、1年生は地下鉄オリエンテーリングを実施。この行事は大阪市内ほぼ全域をカバーし、市営地下鉄の名所や回廊、重要文化財などをポイントとして、1日乗車券とそれらを巡りそのポイントの写真を撮ってレポートするものです。

市内全域をゲレンデに!?。2月10日、寒空の中、1年生は地下鉄オリエンテーリングを実施。この行事は大阪市内ほぼ全域をカバーし、市営地下鉄の名所や回廊、重要文化財などをポイントとして、1日乗車券とそれらを巡りそのポイントの写真を撮ってレポートするものです。

12月9日に飯盛山の室池で全校生徒による耐寒オリエンテーリングを行いました。この行事は次のような目的があります。又冬の運動不足を補い、体力・精神力を鍛えて



12月9日に飯盛山の室池で全校生徒による耐寒オリエンテーリングを行いました。この行事は次のような目的があります。又冬の運動不足を補い、体力・精神力を鍛えて



あれから5年。これからも成人を祝う会

1月11日、中学校第64回卒業生の成人を祝う会を行いました。今年度は約130名が集まりました。

圧倒・満喫・興奮 4日間のグアム修学旅行



2月15日～18日、修学旅行委員会を中心に旅行会社の方と企画した内容で、3年生がグアムを満喫してきました。全員で掲げた目的(平和学習、言語習得、文化交流、楽

3年間の集大成!! 研究論文発表会

中学3年間の自分プロジェクトの集大成、「研究論文発表会」が2月3・4日に行われました。研究の難しさを感じながらも、全員で発表日を迎えることができました。今年度、4期生は自分の論文を発表するだけではなく、司会も自分たちで行いました。まさに「手作り感」溢れる空間を作り出してくれました。司会の生徒の工夫などもあり、あっという間の2日間

3年間の集大成!! 研究論文発表会

中学3年間の自分プロジェクトの集大成、「研究論文発表会」が2月3・4日に行われました。研究の難しさを感じながらも、全員で発表日を迎えることができました。今年度、4期生は自分の論文を発表するだけではなく、司会も自分たちで行いました。まさに「手作り感」溢れる空間を作り出してくれました。司会の生徒の工夫などもあり、あっという間の2日間

3年間の集大成!! 研究論文発表会

中学3年間の自分プロジェクトの集大成、「研究論文発表会」が2月3・4日に行われました。研究の難しさを感じながらも、全員で発表日を迎えることができました。今年度、4期生は自分の論文を発表するだけではなく、司会も自分たちで行いました。まさに「手作り感」溢れる空間を作り出してくれました。司会の生徒の工夫などもあり、あっという間の2日間



6年一貫コース(中学部)



平成27年度全国総合体 育大会スケート競技 青森大会、26年度の名古 屋大会に続き、3年連続 の出場となります。

出場し、会場となった岩 手県盛岡市の盛岡アイス スケートを始め、学園 アリーナで、落着いた、 美しい演技を披露しまし ました。全園大会は、25年度 トリックでコーチの先

3年連続全国へ!! 今後の活躍も注目

1月24日に「HIGH SCHOOL STREET DANCE CHAMPIONSHIP」(高校ス トリートダンス選手権 2016)が藤井寺市民 総合会館ホールに開催され、ダンス部1 年生の14名が予選を通過 し、決勝大会進出を決め ました。

この大会は昨年度まで、年に1度ゴールデンウイーク中に開催されていま したが、参加希望チームの増加に伴い今年度から3日間の予選が開かれ、予選を勝ち抜いた30チー ムだけが4月29日の決勝大会への駒を進めることに。スキルの高いチームが多い中、本校ダンス部は1年生のみで構成され たメンバーで出場し、な んと決勝進出の快挙を果 たしました。部員は一年 生全員で協力してよく 頑張りました。この作品 は1年生が曲編集から振 り付けまで、すべて自分 達で作った作品です。と 涙げへ向け意気な 燃やしていました。

ダンス部1年が快挙 次の舞台は決勝!!

1ク中に開催されていま したが、参加希望チームの増加に伴い今年度から3日間の予選が開かれ、予選を勝ち抜いた30チー ムだけが4月29日の決勝大会への駒を進めることに。スキルの高いチームが多い中、本校ダンス部は1年生のみで構成され たメンバーで出場し、な んと決勝進出の快挙を果 たしました。部員は一年 生全員で協力してよく 頑張りました。この作品 は1年生が曲編集から振 り付けまで、すべて自分 達で作った作品です。と 涙げへ向け意気な 燃やしていました。



追力の演奏に2700人が感動

追力の演奏に2700人が感動

な感動を与えました。また、今年も入場料収 益の一部を「読売光と愛 の山楽団」に寄付しまし た。

第28回定期演奏会

恒例となりました吹奏 楽部の定期演奏会「WINGOVER」が3 月31日・6日の両日、大 東市のサティホールで 開催されました。28回目 とする今回は、2700 名の来場者という盛況 ぶりでした。

沖繩の魅力を全身で表現 修学旅行プレゼンテーション大会

特進文理コースは2年 のです。15チームが約10 生が、総合学習の時間 に分間の持ち時間で、ある 大会となりました。優勝 は特進スクラスの男子3 名。体を張ったコンテショ ンを披露し、チームワーク 「沖繩なごもも」のを審査員に試食させるな 会場は大爆笑の渦に包ま れました。

水泳部のエース 次の舞台は米国!

生について練習に励んで きました。大学進学後も スケートは続けていくで しょう。

水泳部のエース 次の舞台は米国!

水泳部員としてインタ ーハイや国民体育大会に 連続出場し、所属チーム のアメリカ遠征にも参加 した。が、今春本校を卒業後、活躍の 場をアメリカに移します。 渡米後はニューメキシコ 大学へ入学し、主に生物 学を専攻しながら水泳に も取り組んでいく予定で してくれました。

頑張れ卒業生!そして、ありがとう! 6年一貫コース卒業送別会

中・高6年一貫コース1 期生の卒業送別会が、2月19日に行われました。6年間学び、後輩 たちの良き手本となつて きた1期生の門出を祝お うと、在校生、中学校校 長、教頭、高等学校校長、理事長が列席。 楽しさの中に寂しさをにじませながら、盛大に 催されました。開催の中心となったのは SHC(6年一貫コース生徒会)の在校生メン バー。「楽しく6年間の思い出を振り返る」を コンセプトに、思い出DVD鑑賞会、在校生 によるスタンス、先生方からのメッセージ、 最後は全員の合唱と、笑いあり、涙あり、 感動ありのあつというまの2時間を楽しみま した。

在校生の感謝の気持ちと、卒業生へのエ ールがぎゅぎゅ詰まった送別会は、きっと卒 業生の心に残るものになったはずだ。



力強く足跡残しそれぞれの道へ 第68回卒業式

2月19日、第68回卒業式が高校体育館に て挙行されました。出身中学校の恩師の先 生方のご列席も賜り、保護者・教員が見守 る中、3年制コースの479名と6年一貫コース の22名の名前が、各担任により読み上げら れました。生徒たちは、高校生活への感謝 と次のステージに向けた決意を込めて、一人 ひとり力強く返事をしました。

高山校長は式辞の中で、「大人とはどうい う人を目指すのか」という問いを卒業生に投げ かけ、しっかりとした判断をして社会を担っ ていくとともに豊かな感性を持ち続けてほしい、学園高校の教育理念である「個性の尊重」「明朗と自主」「実行から学べ」「礼儀と 品性」を心に置いてこれからは少なくてほしい とエールを送りました。卒業生答辞=写真上 =は、総合・保育・特進・6年一貫の各コー スの代表が、自分たちの思いを自分たちの 言葉で語り、式場が感動に包まれました。 生徒たちの成長の足跡を見るようで、保護 者、教員の喜びはひとしおでした。

それぞれの思いを胸に新たな旅立ち

生徒の提案に企業は... 4年生 自分プロジェクト

4年生の「自分プロジェクト」で は、1年間を通して「社会とつな がる」をテーマに、様々なことに 取り組んで来ました。その集大成 として企業訪問を実施し、自分た ちで考えた企画を企業の方々へプ レゼンテーションさせていただきました。

生徒たちは、社会の現場で活躍 するみなさまから厳しい意見や温 かい励ましの言葉をいただき、将 来社会で活躍するとはどういうこ とかを実感していたようでした。

全国大会でグランプリ受賞!! 5年生 自分プロジェクト

5年生は自分プロジェクトの集 大成として、トゥワイス・アウォ ード(※)の『企業インターン』と

『研究論文』分野にエントリー。前 者はPanasonic・JR西日本などの 企業から出される課題に対し、チ ャームでオリジナル解答を作り出す 活動、後者は、独自テーマをとこ とん追求するものです。参加した 33名全員がプレゼンをやり遂げ、 インターンから1班、論文から1名 が、東京開催の全国大会(3月12 日)へ。見事に、論文部門の最優秀 賞と、全部門から選ばれるグラン プリを獲得しました。

※「トゥワイス・アワード」という学習プログラムに取り組 む全国の学校の生徒の、成長機会を審査する大会

リハビリテーション学部

多くの命を助ける

BLESSルスケ
プロバイダー認定取得

理学療法専攻4年生では、「救急法」の単位取得に伴い、AHAアメリカ心臓協会へ認められたヘルスケアプロバイダーの認定を取得しました。

SOPPクラブを ご存じ?

S.O.P.(Students of Physical Therapy)理学療法を学ぶ学生クラブは、2015年10月12日、京都府軟式野球連盟主催のメディアカレッジに参加しました。

「実際のスポーツ現場での体験が、理学療法士になる際、即戦力の手助けになると思います。」



近畿作業療法学会で最優秀賞を受賞

2015年11月29日、京都府民総合交流プラザ京都テルサにおいて、第35回近畿作業療法学会が開催されました。



「用いて」の研究発表を行い、見事、最優秀演題賞を受賞しました。

実践型教育に 心から感謝

1月21日、本学作業療法専攻3年生を対象に、実習前教育の一環として、実際にリハビリを受けられる利用者様へ、実技教育を行いました。



「習先でも尽力したいという先生方のご理解とご協力の賜物だと心から感謝申し上げます。」

笑いが絶えない 特別講義

1月27日、作業療法専攻3年生を対象に特別講義「笑いとコミュニケーション」が開催されました。

「講義には、Commonsの中山真さんと中原誠さんをお招きし、医療における「笑い」の効果や、体験型の講義として、学生一人ひとりが自分のキマッチフレーズを考えて披露するなど、笑いを通して自分分析などが行われました。」

「授業は笑いが絶えず、学生も有意義な学びとなりました。」



四條嶽学園大学10周年講演会・祝賀会を開催

2015年11月23日、四條嶽学園大学開学10周年記念講演会・謝恩祝賀会が開催されました。



「百大学員教授、三鷹高次脳機能障害研究所等のお話や、本学卒業生による臨床研究発表も行われました。謝恩祝賀会にも多くの卒業生が参加し、昔話や臨床研究の相談など充実した時間を過ごしました。」

小さな気がかり・気軽に相談 地域に癒やしの場を「なわのぼ」開催



四條嶽学園大学看護学部は、地域住民からのニーズにこたえる社会連携をめざし、大阪府社会福祉事業団四條嶽荘が運営する「街角ステーションよろか」において、通称「なわのぼ」を月一回開催しています。

「買い物ついでに、病院に行くついでに、ちょっとした気がかりについて気軽に相談ができる場として健康チェックや健康相談、ミニ講義や脳の活性化体験など、健康に関する支援を行なっています。」



利用者同士の会話、ちょっとしたマッサージやゲームなどで笑いが溢れ、楽しいひと時を過ごしています。

看護学部自治会主催 クリスマスパーティー

12月、眺望の良さが自慢の看護学舎5Fラウンジで開催しました。パーティームードを盛り上げるため、コスプレや仮装での参加をお願いしたところ、学生のみならず先生方も趣向を凝らした衣装で参加してくれました。

賞が選ばれました。学業に追われる過密な学生生活ですが、その合間の楽しい時間となりました。



よく学び・よく遊ぶ

看護学部開設早々の昨年5月、「自治会総会」で自治会役員13名が選出され、ここから看護学部学生自治会活動がスタートしました。

●バドミントン同好会



リハビリテーション学部のバドミントン部に参加させてもらったのをきっかけに、自分たちも作りたい!と思い同好会を立ち上げました。

活動は週1~2回程度で、それぞれ授業の課題や技術練習に追われながらも時間をみつめて参加し、汗とともにストレスを発散しています。

●ハンドメイド同好会

手芸好きの仲間が集まり、看護学舎のラウンジで月1~2回活動しています。部員3名と少人数ですが、メンバーの一人は、イベントに参加するほどの腕前で、作品のクオリティーはなかなかのものだと自負しています。

作品は、自分で使うのももちろん、友達にプレゼントして喜んでもらっています。また、梅樂祭で販売したところ、大変好評をいただき、来年の売店に向けても取り組んでいきたいです。

オープンキャンパス 5/29, 6/19, 7/31, 8/14, 9/11, 10/2, 12/4

平成28年度 入試状況

看護学部	専攻	志願者数	入学者数
看護学部	理学療法専攻	169	43
	作業療法専攻	99	38

速報! 結果 国家試験

	合格率	受験者数	合格者数	全国平均
理学療法専攻	91.4%	35名	32名	74.1%
作業療法専攻	100%	19名	19名	87.6%

各校園長からの90周年お祝いの言葉



90周年 初志貫徹の精神をもって

●大学・短期大学学長 廣島 和夫

このたび、学校法人四條畷学園は創立90周年を迎えることとなりました。これは偏に四條畷学園に関係のある全ての皆様方の昔日頃からの心温まるご支援・ご協力の賜であります。ここに心からお慕い申し上げます。厚く御礼申し上げます。

さてこのたび四條畷学園大学および短期大学にご入学されました皆様方へ入学おめでとうございます。

四條畷学園は本年創立90周年を迎えますが、四條畷学園大学は昨年創立10周年を迎えたばかりの若い大学です。ただ、リハビリテーション学部は期大学時代に創設されていますので、今年で誕生15年目となります。看護学部は昨年創設されたばかりで、今年9年目を迎えました。今後は山学部が二二三箇の如く、互いに協力しながら可能な範囲で授業や合同カンファレンス・合同学術講演会などを開催し、考えてまいります。そして、優秀な理学療法士・作業療法士・看護師を育て上げ、北河内地区の医療の質の向上の一端を担い貢献することを望んでおります。

四條畷短期大学は、1964年に創設され52年目を迎えています。1972年に創設された保育学科は、今年で41年目を迎え、近畿では中核的な役割を果たしていると自負しております。一方、ライフデザイン総合学科は2004年に創設され、当初はその時代の学生の志向に合致したものでしたが、経過とともに秘書オフィスマーク・1年関係・医療事務などにシフトしてきました。これもまた、時代の要請に応じたものと思っております。



大学・短期大学でも専門教育のコアは、「ひと」と「ひと」との、また「こころ」と「こころ」との深い繋がりをベースとして、その上にそれぞれの専門領域の幅広い知識と技術を積み上げて行なうことです。科学性(論理性)と再現性と同時に「研ぎ澄ました感性を有することが非常に重要」です。これは、今からでも増やすことが可能であり、是非とも身につけるべく努力をして欲しいと思います。とはいえ、専門職に就くにはそれなりの厳しい勉強と不屈の精神とが要求されます。それでも、必死に努力をして目的に向かって邁進すれば、誰もが成就可能です。その先には自ら選んだ専門職に就くことができ、多くの人が待ち受けています。どうか、初志貫徹の精神をもって大学生生活を営まれることを願っております。



新しい世界での、挑戦・成長

●高等学校校長 高山 光夫

創立90周年を迎えた本校への入学、おめでとうございます。今日から新しい生活が始まり、新しい世界が広がります。意義のある高校生活のために、今の新鮮な気持ちを、前向きな意欲と行動に移してください。また、高校生には自律心と自主性が求められます。正しい態度や行動は自分で判断し、進んで実行することが大切です。小さな一歩を踏み出す勇気と実行力があれば、自分自身を良い方向に変え成長させることができます。

学園には、皆さんが成長できるチャレンジの場所がたくさんあります。個性にあった目標に向かって一歩一歩小さな挑戦を続けましょう。自分とは異なる個性をもった友達や、別の目標に向かって頑張る姿を見れば、良い刺激ももたらすことになるでしょう。

学園には、スポーツやダンス、英語や理科の勉強、音楽や茶道の稽古など、それぞれに情熱・意欲を持って努力している仲間がいます。学園は多様な個性をもつ生徒が大切にされ、互いに切磋琢磨しながら成長していく学校です。本校は、創時の教育理念や教育方針が今も受け継がれ、現在の教育のすみずみに創立者の考え方が生かされています。皆さんも、本校の教育目標をよく理解し、学習や活動に励み、豊かな人間性を備えたくとして成長して行くことを願っています。



開校時からの言葉を胸に

●小学校校長 北田 和之

学校法人四條畷学園は、「創立90周年」の祝いの年を迎えています。この良き節目にご入学を迎えられた新入生の保護者の皆様、おめでとうございます。併せて在校生保護者の皆様、ご進級おめでとうございます。

四條畷学園小学校は、昭和23年(1948年)に開校されました。開校一年目の時に、入学式の席上で牧田隲理事長(元先生)は、「この子たち一人ひとりの、のびのびと底力のある子どもに育ってほしいと願う。たくましい子どもと情熱を持った教師とそれを支える保護者の協力があれば、立派な教育は可能である」という言葉を残されました。この先生の教育にかける情熱と

その気迫に多くの方が呼応し、力を合わせて創意工夫を重ねてまいりました。が、今日の「四條畷学園小学校」であります。私たちは、「のびのびと底力のある」という部分を、主体性を持った「子ども」を育て上げていくと解釈しています。「学校が好き」「先生が好き」「学ぶことが好き」と子どもたちが夢中になれる学校生活を軸にして、誰かに何かを課されなければ動けない、何をすればいいのか自分で決められないような人間ではなく、「すべてを自分で考え、実行に移せるような創造的態度を身につけた人間」を育てたい、と私たちは考えています。



一人ひとりに 良い学校であるために

●中学校校長 仲尾 信一

新入生の皆さん、入学おめでとうございます。また、関係各位の皆様によるご尽力を賜り、四條畷学園は2006年に90周年、中学校は2007年には創立70周年を迎えることができ、誠に深く感謝申し上げます。

新入生の皆さん、いよいよ中学校での生活が始まりました。たぶん皆さんは中学生になった喜びと期待と不安が入り混じった気持ちだと感じますが「安心して下さい」本校の教職員や先輩方が必ず新入生の皆さんをより良い方向へ導いて下さるでしょう。

さて、四條畷学園中学校とはどんな学校でしょうか。建物や庭がきれいで制服がかわいいとか設備や美化だけが



楽しく可愛い、笑顔のために

●幼稚園園長 大西 里美

お子様のご入園おめでとうございます。心よりお祝い申し上げます。お子様が社会の第一歩を四條畷学園大学附属幼稚園で過ごしたことは、保護者の皆様は感謝の気持ちでおられます。

ご家庭で愛情いっぱい大切なお子様を育てておられますように、私達教職員も幼稚園生活の場、保護者の皆様と同じ気持ちを持ってお子様に接し、またお子様が安心して、楽しく可愛い笑顔で過ごしていただけるように、最後まで責任を持って温もりのある保育に取り組みさせていただきます。子ども達の気持ちのつぎやきに寄り添い、みんなと一緒に学び、共に育ち、共に生きる、このことを大切に受止めて、私達は幼稚園

園という集団の中で、家庭では味わえない体験や経験をたくさん提供できればと考えています。そして、子どもが「一歩一歩成長していく姿を、保護者の皆様と一緒に楽しむことができれば」と願っています。

平成28年度は四條畷学園にとりましても、創立90周年を迎える記念すべき年となります。そこで改めて、四條畷学園の建学の精神であります「報恩感謝」の思いを私達教職員は大切に受け止め、未来を担う子ども達への教育活動に「磨き進んで参りたい所存でございます。そして、子ども達が感謝の心を大切にできる素敵な人になってくれることを願っています。